

2013~2014年度国際ロータリー会長  
ロンド. パートン

福岡東南ロータリークラブ

会長 浅野 秀樹  
副会長 仲島 英二  
幹事 宮野 祐輔

# 週報

創立 / 昭和45年2月6日  
事務所 / 福岡市博多区博多駅東2丁目1の1博多都ホテル内  
TEL 092 (472) 3377 FAX 092 (472) 3382  
E-mail : [ftonanrc@tempo.ocn.ne.jp](mailto:ftonanrc@tempo.ocn.ne.jp)  
HP : <http://fukuoka-serc.org>  
例会場 / 博多都ホテル TEL 441-3111  
例会日 / 毎週金曜日 12:30



ロータリーを  
実践し、  
みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY  
CHANGE LIVES

2013~2014年度  
国際ロータリーのテーマ

## ■本日の例会プログラム

- ロータリーソング(四つのテスト)
- 会長の時間 ゲスト・ビジター紹介
- 会務報告
- 各委員会報告
- 誕生祝
- 卓話

「人材の森をつくる“九州・アジア経営塾  
(KAIL)の取り組み事例」

特定非営利活動法人 九州・アジア経営塾  
事務局長 堀江 広昭様

## ■次回卓話(9月20日)予定

「国際協力と人材育成を行うNGO-OISCA」  
公益財団法人オイスカ西日本研修センター  
所長 廣瀬 兼明様

## ■前回例会の記録(9月6日)

◇出席報告 出席委員長

当 日	9月6日	前々回	8月23日
会員総数	71名	会員総数	71名
免除会員数(14名中)	12名	免除会員数(14名中)	3名
出席会員数	45名	出席会員数	27名
ゲスト	5名	メイクアップ	29名
ビジター	5名	欠席会員数	1名
合計	67名	合計	60名
出席率	82.61%	修正出席率	98.33%

### ◇会長報告

○米山記念奨学生 ヨ ジウオンさんに奨学金をお渡しします。

### ◇幹事報告

○本日例会終了後、穴井元昭ガバナー並びに松崎隆ガバナー補佐を囲んでのクラブ協議会を3階桐の間にて開催します。義務出席の方はご出席下さい。

○9月12日(木)18時より、「ロータリーに関する研修会」を開催いたします。特に入会3年未満の会員のご出席をお願い致します。

○定例理事会は9月13日に開催いたします。

○9月26日(木)16時~18時福岡ガーデンパレスにて2700地区ロータリー情報委員会主催の第11回ロータリー塾が開催されます。回覧致しますので出欠をご記入ください。参加費1000円。

### ◇各委員会報告

<例会委員会>【スマイル箱】 ありがとうございます！  
2700地区ガバナー 穴井 元昭様

福岡東南クラブのますますのご発展を期待しています。

ガバナー補佐 松崎 隆様、地区幹事 江口 浩三様  
地区副幹事 松本 大三郎様

本日はお世話になります。

松尾 幸静君 穴井ガバナーようこそいらっしゃいませ。毛利さんゴルフの幹事有難うございました。楽しい一日を過ごす事が出来ました。

筒丸 貴行君 矢頭さん八月は大変お世話になりました。有難うございました。

浅野会長、宮野幹事CHテーブル会お世話になりました。有難うございました。

毛利 泰介君 昨日のゴルフ会優勝しました。

松藤 浩君 竹田さん、先日はお世話になりました。

片山 健二郎君 日本いけ花芸術展を三越で開催します。受付にチケットを置いています。宜しく願い致します。

新納 洋君 毛利さん、筒丸さんテーブル会お世話になりました。

見元 伊津子君 鬼倉 潔君 早退します。

## 会員増強および拡大月間

- 5日(木)第1回ゴルフ例会並びに坂本会長杯 取切戦 8時49分:北山C.C  
6日(金)「穴井元昭ガバナー公式訪問」  
※会長・幹事との懇談会 11:15~  
※松崎隆ガバナー補佐とのクラブ協議会 13:35~3階 桐の間  
12日(木)「ロータリーに関する研修会」18時  
13日(金)誕生祝 定例理事会(例会終了後)

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ピアノ演奏曲

- 浜千鳥 / 弘田竜太郎
- トライトゥー・リメンバー
- アルルの女よりメヌエット / ビゼー
- いとしのエリー / 桑田佳祐

今月の行事

合 計	26,000円
スマイル箱目標額	1,300,000円
累計	187,000円 達成率 14.3%

<親睦委員会>

○昨日、ゴルフ例会を北山カントリー倶楽部にて開催いたしました。優勝は毛利会員、準優勝は浅野会長、3位は佐々木会員、4位は一村会員、5位は松尾会員でした。次回は12月初旬を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。  
○今年世界大会が開かれたリスボンで買ってこられたキャップが浅野会長より優勝者の毛利会員へ贈呈されました。



昨日までの雨が嘘のような青空となりました。そよ風が吹く高原の北山カントリーで楽しくプレーすることができました。(江口会員)

**卓 話**



「穴井元昭ガバナー公式訪問」  
国際ロータリー2700地区  
ガバナー穴井 元昭 様

原 敬二郎先生の葬儀において浅野会長が読まれた弔辞を掲載致します。

弔 辞

福岡東南ロータリークラブを代表して、原敬二郎会員のご逝去を悼み、謹んで哀悼の意を表します。

原先生は1996年6月に当クラブに入会されました。以来、クラブの国際奉仕委員長など各種委員長を歴任され、2005年には、当クラブの会長に就任、更に2007年には国際ロータリー 第2700地区 第4グループのガバナー補佐として、ロータリークラブの発展の為に多大な貢献をされました。その後も我がクラブの重鎮として、クラブの為に尽力された功績は甚大なものがあります。

とりわけ、「ハーモニカフレンズ」における先生のご活躍は特筆すべきものがあります。

これは我が東南ロータリークラブのメンバーでハーモニカの同好会を結成し、市内の病院や老人保健施設を年に数回訪問して、ハーモニカ演奏による慰問活動を行っているものですが、他のクラブには類を見ない社会奉仕活動であります。先生は親友の廣石さんや谷さんと共に、メンバーの中心的存在として、みんなから信頼されていました。先生は練習にもきわめて熱心で、病に倒れる直前まで練習会に参加しておられました。先生のパートは「バスハーモニカ」という特別なハーモニカを使用するものでしたが、地味なパートながら、まさに演奏の要として活躍しておられました。

先生は明るく開放的なご性格で、私もよく一緒に酒を飲んで陽気に騒いだりしていましたが、先生がそこにおられるだけでその場の雰囲気明るくなり、みんなの心が安らぎました。先生はご専門の東洋医学はもちろんのこと、歴史、文学、音楽、美術にも造詣が深く、私は、それらに裏打ちされた先生の卓越したユーモアのセンスにいつも畏敬の念を抱かずにはおれませんでした。

2年程前になりますが、久留米の石橋美術館の課長さんが我々のクラブの例会に卓話をしにお見えになりました。

その課長さんのお話によると、「原先生から古賀春江の絵画などをご寄贈していただいたので今日はそのお礼を兼ねて講演に来させていただいた。」ということでした。

その数日後たまたま先生と飲む機会がありましたので、「あんな高価な絵画を良く寄贈されましたね...。」と酔った勢いで申し上げましたら、「人に与えたものしか残らんからね、それに彼は久留米だからね...。」とあっさりおっしゃいました。

私はその意味が良く理解できなかったのも、さらにお尋ねしました。

すると先生は、「自分は人が一生を終えて、後に残るのはその人が集めたものではなく、その人が他人に与えたものだけであると思う。古賀春江は久留米で生まれた画家なので故郷の美術館に寄贈するのが一番適当だと思った。」ということでした。

原先生、「人に与えたものしか残らんからね。という先生のお言葉は今も鋼鉄の矢のようになって私の胸に突き刺さっています。

ロータリーには「奉仕の理想」という標語がありますが、先生はまさに「奉仕の理想」を体現されていました。

原先生、ロータリアンとしての生き方を含め、多くの教えを与えて頂き有難うございました。

我々東南ロータリークラブの会員は先生のような立派なロータリアンと人生の一時期を共に過ごせた事を心から誇りに思います。

我々も そう若くはありません。遅かれ早かれいずれ一人ずつ先生のもとへ行きます。

その時はきつとうまい酒を下げていきますから、それまで歓迎会の準備でもしておいて下さい。

原先生、長い間当クラブの為にご尽力いただき、有難うございました。 合掌

平成25年8月23日  
福岡東南ロータリークラブ 会長 浅野 秀樹

他ロータリークラブへメールキャップをされ、やむを得ず早退しなければならない時は、幹事やSAAの一言前もってお断りするのがエチケットです。ご協力ください。